

第34号

いしかわ 成人病予防センター だより

【新春号】

いしかわ成人病予防センターだより

第34号〔2012年新春号〕

発行日 平成24年(2012年)1月発行
金沢市鞍月東2丁目6番地
電話(076)237-6262
FAX(076)238-9207
郵便番号 920-8201
郵便振替番号 00750-7-16352
E-mail smile@kenshin-ishikawa.or.jp
URL http://www.kenshin-ishikawa.or.jp/

新年明けまして
おめでとうございます。
本年も石川県成人病予防センターをよろしく願いいたします。



謹賀新年
2012



初冬の積雪の白山・弥陀ヶ原から望む御前峰

ごあいさつ



(財)石川県成人病予防センター
理事長 素谷 宏

あけましておめでとうございます。

さて昨年の事業計画・目標の達成度を採点してみますと、

- ① 胃がん検診にペプシノゲン検査の導入拡大(30点)
 - ② 乳がん検診に超音波検査の導入拡大(50点)
 - ③ 検診結果通知の迅速化(50点)
 - ④ 乳がん検診における視触診検査の見直し(50点) 昨年は加賀市において視触診検査が廃止されました。大きな前進です。今年はこちらに視触診検査の廃止等を含め各市町と協議し、より有効な検診方法の樹立に努力してゆきたいと思っております。
 - ⑤ 公益法人の申請(100点) 認可を待つばかりになっております。
 - ⑥ 子宮がん検診における液状細胞診の導入準備(100点) 各市町からの受託待ちです。
 - ⑦ マンモグラフィ装置のCR化(0点)
 - ⑧ 常勤医師の招聘(50点) お一人の先生に週三日勤務をしていただくことになりました。
 - ⑨ 平成24年度東海北陸消化器がん検診の会の石川県での開催(100点) 金沢赤十字病院・第一外科部長の西村元一先生に学会長をお願いいただき11月24日(土)開催予定です。
 - ⑩ 職域健診の充実(50点) 保健指導も軌道に乗っています。
- これからの事業目標は今年も全て継続されますので職員一同力を合わせて取り組みたいです。

大腸がん早期発見の重要性について

講師 金沢赤十字病院 副院長兼第一外科部長

西村 元一

平成23年11月13日・県産業展示館4号館にて開催

高齢化社会になりつつある日本において『がん』は国民病と言われるまでに患者数が増加しています。その中で大腸がんは食生活の欧米化などを背景として男女ともに罹患率で2位を占めるようになり、日本人に多いがんのひとつとして注目されています。一方、大腸がんは早期に発見されれば内視鏡による切除や腹腔鏡手術で治る確率が非常に高い『がん』です。そして早期発見のためには、他の

『がん』と同様に検診が有効です。

大腸がん検診は便潜血検査と精密検査の大腸内視鏡検査の組み合わせで行われます。便潜血陽性となるのは受診者の7%ほどであり、その中から内視鏡検査で大腸がんが発見されるのは4%ほど、すなわち1000人が検診を受けた場合3人ほどの大腸がん患者さんが見つかるという計算になります。しかしながら石川県では住民検診の受診率はまだ

16%程度と低率で、さらに精密検査の大腸内視鏡検査をうけられる人はその中の75%程度にとどまっています。石川県では毎年住民検診で130人あまりの大腸がん患者さんが発見されています。もし検診の受診率が16%↓50%に上昇すると計算上は3倍余りの大腸がんの患者さんが見つかることとなります。すなわち検診を受ければ内視鏡切除や腹腔鏡手術で治る可能性の高い段階で見つかるはずの多くの

PROFILE

金沢赤十字病院 第一外科部長(兼)副院長
西村 元一(にしむら げんいち)
専攻
消化器外科(特に胃・小腸・大腸)、化学療法
資格
日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医、日本消化器病学会指導医、日本消化器内視鏡学会指導医、日本大腸肛門病学会指導医、日本消化器がん検診学会指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本消化管学会認定医、インフェクションコントロールドクター(ICD)、日本痔瘡学会認定師
経歴
1983年 卒 金沢大学医学部
1983年5月 金沢大学医学部附属病院
1984年4月 金沢赤十字病院
1985年4月 金沢大学医学部附属病院
1986年4月 富山県立中央病院
1987年4月 金沢大学医学部附属病院
1989年4月 社会保険昭和総合病院
1992年4月 金沢大学医学部附属病院
2008年4月 金沢赤十字病院第一外科部長
2009年1月 金沢赤十字病院副院長



大腸がんが、検診を受けないために進行して症状が出るまで見つからないということになります。

検診を受けない人の原因としては、まだまだ便潜血検査が大腸がん検診であることを知らない人、また仕事の都合などでなかなか検診を受けられない人などがいます。そこで大腸がんについてもっと知ってもらうために『いしかわ大腸がんサポーターズ』を県内の専門医師らを中心に立ちあげ、大腸がんの早期発見のための検診の啓発、患者や家族のケア、サポートの充実を目的として様々なイベントに参加しています。その中で大半が検診を受けたことがない約200人の方に便潜血検査を行ったところ2人に早期がんが見つかりました。今後いろいろな機会を通じて検診の重要性を広く伝えていきたいと思っています。



大腸がん検査の様子
(当センター/細胞判定室)



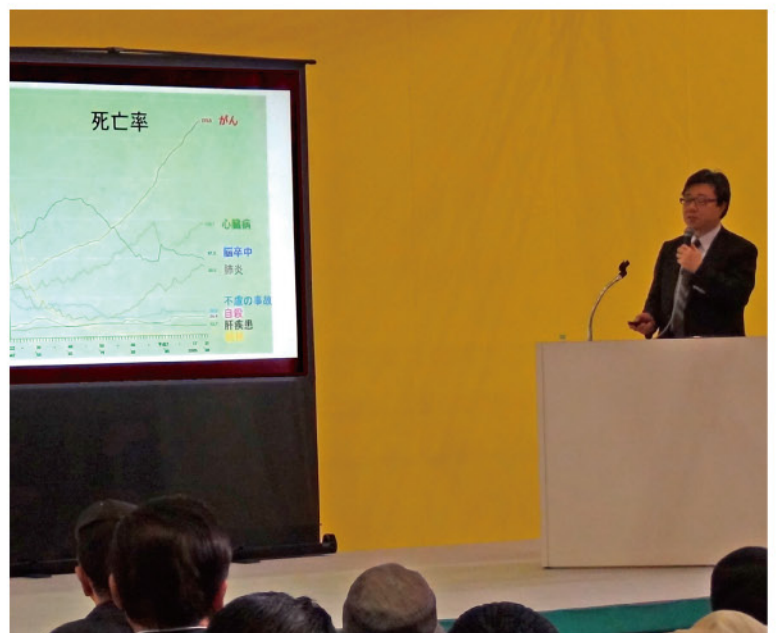
大腸がん検査キット



大腸がん撲滅運動キャンペーン
(2011年4月24日) JR金沢駅東口もてなしドーム地下広場にて



大腸トンネル探検隊



子宮頸がん検診の更なる精度向上を！

液状化検体細胞診システムとベセスダシステムを導入して

検査課技師

平 真寿美

★液状化検体細胞診とは

子宮頸がん検診は、細胞診検査で行われています。この検査方法は子宮の入口から採取した細胞をスライドガラスに塗抹し、固定・染色した後に顕微鏡で異常な細胞の有無を調べます。日本ではガラス面に直接採取器具で塗抹する従来法が多く用いられています。(図1)



図1 従来法

しかし、この従来法には、ガラス面に塗抹しきれ

なかつた細胞が採取器具とともに廃棄され検査に必要な数の細胞が得られない、スライドガラスへの塗抹時に細胞が乾燥変性し正しい判定が出来ない、廃棄される細胞の中に診断に重要な細胞が含まれている可能性がある、などの問題点が指摘されています。

そこで当センターでは、従来法の問題点を改善し更なる精度向上をはかるため、県内の集団検診実施施設としては初めて液状化検体細胞診 (Liquid Based Cytology : LBC) を採用しました。

液状化検体細胞診とは、採取した細胞を液状で固定保存し、機械を用いてスライド標本を作製し、細胞診断を行う方法です。

(図2)

当センターでは、写真1のシンプレップ5000プロセスでスライド標本を作製します。

液状化検体細胞診の特徴は、①採取した細胞をほぼ

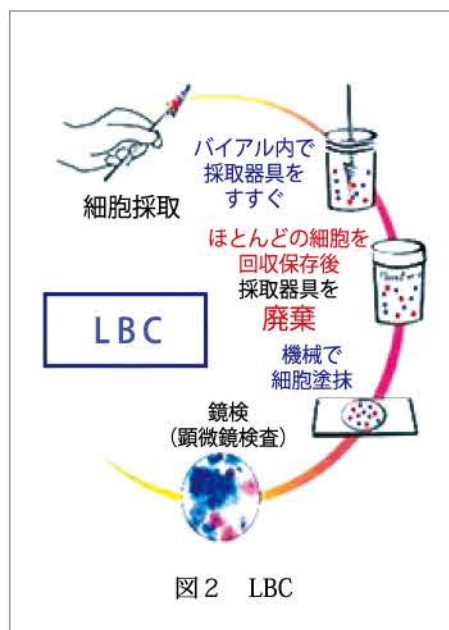


図2 LBC

100%利用出来る、②固定後に塗抹するため細胞の乾燥変性が無い、③液状固定された細胞は6週間保存が可能で再検査やHPV検査などに利用できる、などです。この特徴から異型細胞の検出率の向上、不適正標本減少が国内外のデータで証明されており、当センターが受託させて頂く子宮頸がん検診においてもその効果が期待されます。

しかし、スライド標本を作製するためには消耗品



写真1 シンプレックス 5000 プロセッサ

が必要で、その費用が掛かる点がデメリットとして上げられます。そのため、現在の日本における普及率は10〜15%ですが、有用性が認められており今後は多くの施設で採用されるものと考えられています。

★ベセスダシステムとは

子宮頸がんの検査結果は、これまでクラス分類でI〜Vの5段階で表わしていましたが、このクラス分類は、受診された方に検査結果をお伝えするには非常に分かりやすかったのですが、以下のような問題点が指摘されていました。

【従来のクラス分類の問題点】

① 標本が不良（不適正）で細胞診断が困難な場合で

も無理に診断していた

② 細胞所見や形態学的所見は示されておらず、臨床的判断基準を示しただけである

③ 腫瘍性病変かどうか判定が難しい場合の診断が困難である

④ ヒトパピローマウイルス（HPV）関与の根拠が取り入れられていない

そこで、従来のクラス分類に代わる子宮頸がんの新しい細胞診断報告様式として、国際分類である「ベセスダシステム」に基づいた分類が推奨されるようになりました。

【ベセスダ分類のメリット】

① 標本（検体）の適否（適正もしくは不適正）を明確に示す

② 子宮頸部細胞診のための分類である

③ クラス分類ではなく、推定病変を一定の基準で記載する

④ ヒトパピローマウイルス（HPV）関与の根拠が取り入れられている

このようなメリットをうけ、当センターでは平成二十三年度からベセスダシステムに準拠して検診を行っております。

最後に、精度の良い検査法やよりよい判定基準を採用しても、受診率が低いままでは意味がありません。沢山の皆様に検診を受診していただけますよう宜しくお願いいたします。

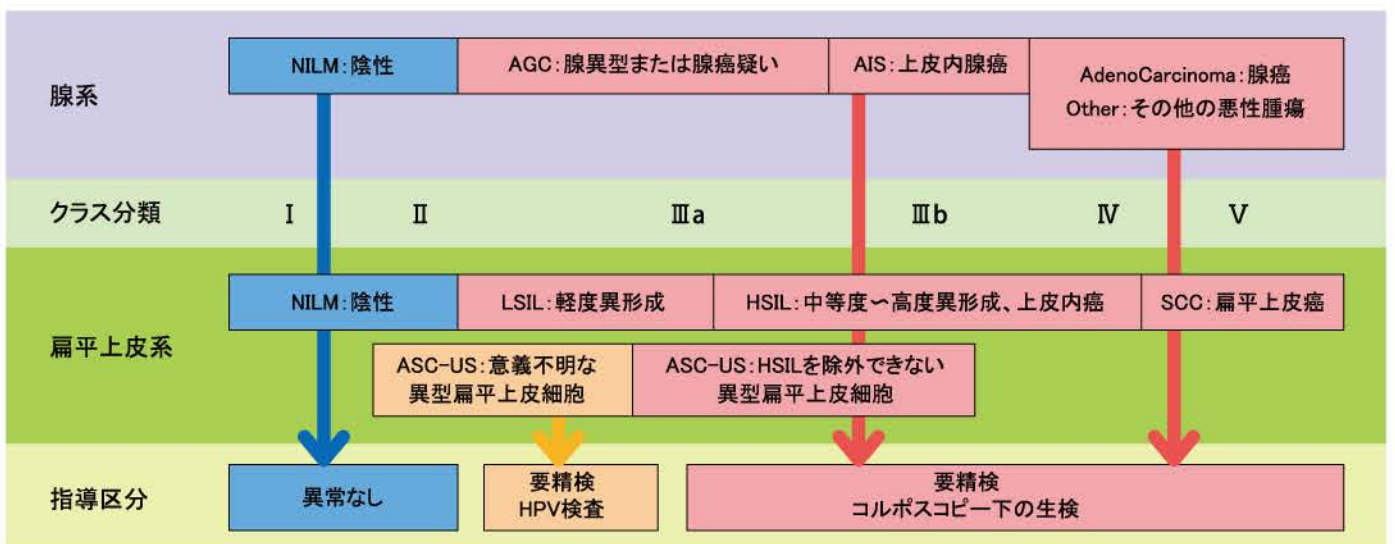


図3 ベセスダ分類

2011.3-4

- 3月2日(木)
女性の健康習慣セミナー in 金沢医科大学病院
乳がんステッカー等資料配布
- 3月18日(金)
第2回いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会
研修会 in しいのき迎賓館
素谷理事長講演。がん体験者の語り部講座あり
- 4月9日(土)・10日(日)
金沢・健康づくりフェア in 健康プラザ大手町
尿検査・動脈硬化測定・乳がん触診体験
“あいかわらずの人気です”
- 4月13日(水)・14日(木)
ほくりく外食産業展 in 産展1号館
ミニミニドック開設 尿検査・血圧測定・骨密度測定
- 4月23日(土)・24日(日)
いしかわブレイブサークルプロジェクトスタート
市民公開講座 in ホテル金沢 (もてなしドーム)
“大腸がんについて勉強したヨ”
大腸がん無料検診・大腸トンネル探検・クイズラリー
専門医師の相談コーナーなど多彩なコーナーあり
講演会講師：生田 智子さん “きれい〜”



5月 母の日キャンペーン

2011.5

- 5月8日(日) 母の日乳がんキャンペーン
in アトリオ前広場 “多くの参加ありがとう”
- 5月15日(日)
金沢・地域ミニ健康フェア in 松寺公民館
動脈硬化測定・乳がん予防コーナー
“健康を守る市民の会の皆さんありがとう”



6月 ネイルアート (野々市)



6月 語り部

2011.6

- 6月4日(土) 百万石踊り流し参加
“今年も美しい浴衣姿、ウットリ〜”
- 6月11日(土) 金沢・金石公民館にて講演会
「乳がんの予防から治療まで」
講師：県立中央病院 吉野 裕司 先生
“夜に吉野先生ありがとう、勉強になりました。”
- 6月24日(金) 若年者の子宮頸がん検診とネイルアート体験及び
がん体験者の語り部講座 in 野々市町保健センター
“実際に体験した石川よろこびの会 坂下副会長の話、
聞いて思った。 やっぱり検診だよネ”
- 6月29日(水) ミニ講演会 in 加賀市民会館
「乳がんについて～予防に関する最新情報～」
講師：県立中央病院 吉野 裕司 先生



2011.7

- 7月 大腸がん検診啓発ポスター作成
“シヨセキさんありがとう”

2011.8

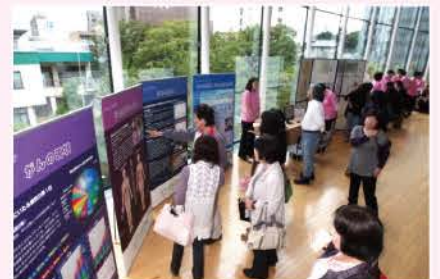
- 8月1日(月) がん検診対策プロジェクト事業発足 “受診率向上に頑張る!”
- 8月10日(水) 若年者の子宮頸がん検診とネイルアート体験及び乳がんエコー検査 in 羽咋市文化会館
- 8月13日(土) 弁慶スタジアム改修3周年記念イベント in 小松市弁慶スタジアム
キャラバン隊出動キャンペーン実施 “ミリオンスターズの試合だよ”
- 8月25日(木) テレビ金沢取材「石川まるごと探検隊」に出演だよ “カメラ撮影にドキドキ”
(9月11日に放送です。《健康づくり～がん検診のすすめ～》のコーナーです。)

2011.9 今月は「がん征圧月間」

- 9月1日(木)～30日(金) 市内路線バスに看板広告
- 9月3日(土) にこにこ健康まつり in 小松市すこやかセンター
動脈硬化測定・肺年齢測定 “超人気!! はじめてでもんネ!”
- ☆かなざわピンクリボンプロジェクト事業スタート
- 9月20日(火)～22日(木) しいのき迎賓館・石川門をピンク色にライトアップ
- 9月21日(水) 市民公開講座 吉野委員長講演
川嶋あいチャリティーコンサート in 赤羽ホール
“歌うまい、声きれい、かわいい”
- 9月22日(木) 山田邦子トークショー in 赤羽ホール
横山先生 講演あり “台風で大変でした”
- 9月23日(金・祝) メッセージウオーク in しいのき迎賓館
3km・6km コースあり
三枝ころさんゲスト、穴水町から親衛隊参加
ピンク色のスイーツ登場。マンモ無料検診等いろいろなブース展開
七尾食祭市場でもマンモ無料検診あり (20周年記念事業)
- 9月25日(日) イオン金沢示野店でマンモ無料検診
- 9月22日(木) 石川テレビ「イシナビ」取材 “雨の中撮影大変だったヨ!”
- 9月27日(水) 「イシナビ」に出演あったヨ
- 9月30日(金) 第3回いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会開催 in 総合スポーツセンター
“会員の皆さん、着ぐるみ被ろう”



山田邦子トークショー セミナーでは横山委員が乳がん検診について説明



山田邦子トークショー 会場では協賛社による検診啓発グッズの配布やパネル展示も行われた

2011.11

- 11月12日(土)・13日(日)
県民健康祭シニアライフフェア 2011
in 産展 4号館
動脈硬化測定
“あつという間に予約が……”
乳がん触診体験、健康づくり協議会ブース等多彩な事業展開あり
いしかわ大腸サポーターズ 西村元一先生の講演と御供田幸子一座の婆ちゃんコントあり
“大人気、笑いと拍手の楽しい時間でしたネ”
“西村先生、2人の婆ちゃんに圧倒されっぱなし”

2011.10

- 10月1日(土) 健康まつり in 七尾ミナクル 着ぐるみ参加
- 10月2日(日) 福祉まつり in 羽咋市文化会館 骨密度測定
- 10月15日(土) 若年者の子宮頸がん検診とネイルアート体験及び乳がんエコー検査 in 羽咋市役所横体育館
- 10月16日(日) 金沢・地域ミニ健康フェア in 湖南公民館
動脈硬化測定、着ぐるみ参加
- 10月30日(日) いしかわ健康フロンティアフェスタ 2011
in 産展 2号館
田中ウルヴェ京さん「心とからだの健康づくり」講演
健康チェックコーナー、体験コーナーなど多彩なブース展開、陸上自衛隊による災害等の炊き出し実演及び試食あり
“長～い長～い行列あり”

石川県成人病予防センター・がん検診対策プロジェクト室の活動報告

いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会では、政府のがん対策推進基本計画で挙げられている平成23年度末までにがん検診受診率50%以上を目指すため、平成23年8月から(財)石川県成人病予防センター内に県の委託事業として「がん検診対策プロジェクト室」を発足させました。プロジェクト室では、がん検診受診率の向上を図るために数々のイベントに参加するほか県内各市町でのキャラバンキャンペーンも遂行し、各市町が実施する集団検診の情報をわかりやすく伝え、検診会場に足を運んでもらう事、またがん検診対象年齢に満たない若年者には将来を見据えての適切な情報を伝えていくことにも力を入れて活動してきました。そんなプロジェクト室の5ヶ月間の活動をここにご紹介させていただきます。



▲オリジナルデザインしたノベルティグッズのステッカー

オリジナルデザインしたノベルティグッズのハンドミニタオルを手にしたがん検診対策プロジェクト室の室員。左から主事の新村三奈子、企画営業の室谷麻美、情報企画主任の藤原彦、主事の吉田尚代、室長の赤澤親範の5名。



2011.8

【8月の参加イベント】

- 8/13(土) 「小松市弁慶スタジアム感謝祭」
／小松市末広野球場



※写真は8/13(土)小松市末広野球場で開催された「小松市弁慶スタジアム感謝祭」

2011.9

【9月の実施キャンペーン】

- 9/ 1(木)～9/30(金) 「街頭固定拠点キャンペーン」／金沢駅東口もてなしドーム

【9月のがん検診啓発キャラバン】

- 9/ 7(水)～9(金) 東京ストアー内灘店
- 9/12(月)・13(火) イオンかほくショッピングセンター
- 9/15(木)・16(金) アルプラザ鹿島
- 9/26(月) 能美市クスリのアオキ(辰口店、寺井店)
- 9/27(火) 津幡町・かほく市クスリのアオキ(津幡店、七塚店)
- 9/28(水) 宝達志水町あだちストア今浜店
- 9/29(木) プラント3川北店
- 9/30(金) 白山市クスリのアオキ(新旭町店、相木店)



【9月の参加イベント他】

- 9/ 3(土) 「小松市にここに健康祭り」／小松市すこやかセンター・小松看護学校
- 9/23(祝) かなざわピンクリボンプロジェクト・メッセージウォーク2011／金沢しいのき迎賓館
かなざわピンクリボンプロジェクトinのと・七尾市食祭市場
- 9/25(日) 「イオン山野乳がん啓発事業協力」／イオン金沢山野ショッピングセンター
- 9/30(金) 「第3回いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会」報告会／石川県総合スポーツセンター



※写真は9/23(祝)金沢しいのき迎賓館で開催された「かなざわピンクリボンプロジェクト・メッセージウォーク2011」

2011.10 ガン検診受診率50%達成・集中キャンペーン月間

〔10月の実施キャンペーン〕

□10/3(月)～10/31(月)「街頭固定拠点キャンペーン」/金沢駅東口もてなしドーム

〔10月のがん検診啓発キャラバン〕

- 10/ 3(月) 白山市クスリのアオキ (北安田店、成町店)
- 10/ 4(火) 能登町クスリのアオキ宇出津店
- 10/ 6(木) スーパーセンターロッキー志賀の郷
- 10/ 7(金) 野々市町クスリのアオキ (野々市中央店、押越店)
- 10/11(火) 野々市町クスリのアオキ (新庄店、扇が丘店)
- 10/14(金) 穴水町・羽咋市クスリのアオキ (穴水店、羽咋店)
- 10/17(月) 加賀市クスリのアオキ (山中店、大聖寺店)
- 10/18(火) 小松市クスリのアオキ (若杉店、小松日の出店)
- 10/21(金) 小松市クスリのアオキ (園町店、向本折店)
- 10/24(月) 七尾市クスリのアオキ (小島店、七尾店)
- 10/25(火) 金沢市クスリのアオキ (藤江店、小坂店)
- 10/28(金) 金沢市クスリのアオキ (泉が丘店、御影店)



〔平成23年度・石川県内各保健福祉センター協力「がん検診受診率向上街頭キャンペーン」〕

- 10/ 2(日) イオン松任
- 10/ 3(月) 金沢駅東口もてなしドーム
- 10/ 8(土) 穴水町潮騒ウォーク/穴水あすなろ広場
- 10/10(祝) 柳田植物公園運動会
- 10/20(木) 珠洲市大丸スーパー・三崎公民館
- 10/25(火) アルプラザ津幡
- 10/26(水) イオン加賀の里
- 10/30(日) いしかわ健康フロンティアフェスタ2011/石川県産業展示館2号館

〔大学祭参加キャンペーン〕

- 10/ 9(日) 小松短期大学大学祭 (小松どんどん祭)/小松市八日市商店街
- 10/29(土) 北陸学院大学、北陸学院短期大学部 大学祭・県立看護大学 大学祭

〔その他の参加イベント〕

- 10/16(日) 金沢市ミニ健康フェア/金沢湖南公民館

※写真は10/30(日)石川県産業展示館2号館で開催された「いしかわ健康フロンティアフェスタ2011」



2011.11

〔11月のがん検診啓発キャラバン〕

- 11/ 4(金) 加賀市アピオシティ加賀
- 11/ 8(火) 珠洲市ショッピングプラザ・シーサイド
七尾市ホームセンター・ヤマキシ田鶴浜店
- 11/15(火) 穴水町 どんたく穴水店
羽咋市 あだちストア・ジョイフル店
- 11/22(火) 金沢市イオン金沢示野ショッピングセンター
- 11/24(木) 金沢市アルプラザ金沢
- 11/29(火) 金沢市イオン杜の里

〔大学祭参加キャンペーン〕

- 11/ 6(日) 金沢大学医学部医学展

〔その他の参加イベント〕

- 11/12(土)・13(日) シニアライフフェアいしかわ2011/石川県産業展示館4号館



※写真は11/12(土)・13(日)石川県産業展示館4号館で開催された「シニアライフフェアいしかわ2011」

2011.12

〔12月のがん検診啓発街頭キャンペーン・クリスマスバージョン〕

- 12/ 2(金) 金沢市・香林坊アトリオ前
- 12/ 5(月) 金沢市・武蔵めいてつエムザ前

〔12月のがん検診啓発キャラバン〕

- 12/ 9(金) 能登町・アルプ
- 12/15(木) 白山市・イオン松任



WALK!
KANAZAWA
5 TOWN'S



※写真は12/2(金)金沢市・香林坊アトリオ前と12/5(月)金沢市・武蔵めいてつエムザ前で開催された「がん検診啓発街頭キャンペーン・クリスマスバージョン」

素敵な名前が多数集まりました。

石川県民のがん検診受診や健康づくりに役立つ取り組みをすすめるための、いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会のキャラクターの名前(ネーミング)を広く一般から募集し、応募総数504通の応募がありました。老若男女の多くの方々にご応募いただき、誠にありがとうございました。この中から素敵な名前を決めさせていただきます。

この次と言わずに今こそ
がん検診



クリスマスデコレーションされた
着ぐるみの写真▶



◀ 着ぐるみの写真



いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会
〈事務局〉日本対がん協会石川県支部(財団法人 石川県成人病予防センター)

石川県のホームページからダウンロードし、自由に使用できます。
<http://www.pref.ishikawa.jp/kodomoseisaku/sinbol.html>

※石川県民のがん検診受診や健康づくりに役立つ取り組みをすすめるためのキャラクターと標語です。

石川よろこびの会

石川よろこびの会会長 松井 外貴彦

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。
さて、アップル社創設者のスティーブ・ジョブズさんは毎日、今日で命を終えることとなったとしても後悔はないか？…が、生きる指針と言い切っていたことをテレビで知りました。

多彩な才能を持つ彼は世界でその死を惜しまれていますが、がんとの戦いの初期に判断を誤り、死に至ったようです。わたしたちよろこびの会の会員は、そのよ
うな判断を誤る人が多くいる現実を目を向け、微力ながら早期発見・早期治療を
奨めることが、大切な務めと再確認しました。

身近に新たなスティーブ・ジョブズを作らないため、健康の大切さ、信頼できる
医者を持ち、セカンド・オピニオンも必要であることを地道な活動を通して普及
していきたいと思えます。

併せてがんという病を通して知り合った会員同志、与えられた命を喜び合い、
悩みは分け合うという気持ちを持ち、過ごして行きたいと願っています。



定例懇話会 スギヨ工場見学

お問い合わせ・入会申込みは…

財団法人 石川県成人病予防センター内 石川よろこびの会事務局

〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目6番地
TEL.076-237-6262(代表)・FAX.076-238-9207
URL <http://www.kenshin-ishikawa.or.jp/>
E-mail smil@kenshin-ishikawa.or.jp



『2011年 複十字シール運動表敬訪問』

結核予防の募金呼びかけ
複十字シール運動をPR
中西副知事を表敬訪問

結核予防のための募金活動である
「複十字シール運動」が8月1日から
12月31日まで実施されました。今年で
60年目を迎えますが、運動開始の初日
の8月1日に県結核予防婦人会の高田
千恵子会長と結核予防会県支部の村田
仁海専務理事をはじめ担当者で県庁を
訪れ、中西吉明副知事に運動への理解
と募金の協力をお願いしました。



『2011年 街頭啓発活動』

結核予防週間

街頭啓発活動実施

しいのき迎賓館広場にて

9月24日から30日までの結核予防
週間が始まる前日に、石川県支部は、
金沢市しいのき迎賓館広場にて、結核
やがんのリーフレットやボールペンな
どを配布しました。会場では、「ピ
ンクリボンウオーク」の行事が催され、
多くの方が参加していました。来場者
に結核は過去の病気ではないことを訴
えました。

(財)石川県成人病予防センターのホームページをリニューアルしました。

本年1月中旬から当センターのホームページを一新。よりわかりやすく洗練されたデザインになりましたので、ぜひお気軽にご覧ください。

また、いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会のサイトもアップロードしていますので、こちらの方もご覧ください。

財団法人 石川県成人病予防センター

結核予防会石川県支部
日本対がん協会石川県支部

<http://www.kenshin-ishikawa.or.jp/>

センターへのお問い合わせ

tel 076-237-6262 (代)

ホーム

センター紹介

集団検診事業

調査研究事業

啓発事業

お知らせ

あなたの健康管理のお手伝いをします。



がん検診のすすめ

「がん」は日本人の死因の第1位であり、全国で年間約30万人の方が「がん」で亡くなっています。石川県成人病予防センターでは、石川県民の皆様をがんから守るために、精度の高い検診と、がん予防啓発活動を行っています。

がん検診の目的は、がんを無症状のうちに早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることです。自覚症状がない時に、がん検診を受ける習慣が大切です。がんを早期発見するために定期検診をおすすめしています。

胃がん、大腸がん、肺がんは年に一度、子宮体がんと子宮頸がんは2年に一度受診しましょう。あなたの命を守るのはあなた自身です。

いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会
きまっし!しまっし!がん検診!

公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association

公益財団法人
日本対がん協会

石川よろこびの会



いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会 がん検診受診率向上推進プロジェクト室 (財)石川県成人病予防センター内
トップ | がん検診とは? | がん検診を受ける方法 | がん検診の重要性 | 活動報告 | がん検診のメニュー



きまっし!
しまっし!
がん検診!

毎年、約700人の石川県民が
肺がんで命を落としています



(財)石川県成人病予防センター 課長
外科医 栗谷 寛

胃がん、
子宮がんの
新しい検診車が
今春デビュー!



※イラストは新しい子宮がん検診車両

編集後記

昨年はなんといっても東日本大震災という未曾有の被害を受けた受難の年でした。多くの命が一瞬にして失われ、生きていることの有難さと儚さを感じた方々も多かったのではないのでしょうか。そして命の大切さと生きることの意義を再認識させられた年でもありました。私達センターの職員は、からだに命に関わる大切な仕事に携わっています。それは生きる命を守るための重要な仕事でもあります。

昨年の健康フロンティアフェスタで田中ウルヴェ京さんが言っていた「人生の成功とは、他人の為に自分のやりたい事をする」という言葉を忘れずに日々の仕事に従事してゆきたいものです。(編集委員会)

センター新入社員紹介

参事 山田 正人



食中毒からエイズに至るまでの感染症や環境放射線の分析・研究に携わる県の機関に、昨年3月まで勤務。そして新入社員と呼ぶにはあまりにも、とうが立っています。縁あって4月からこの成人病予防センターに着任しました。当センターでは一般的な循環器検診とともに、胃や大腸、肺、子宮、乳などのがん検診にも取り組んでいます。日本人の2人に1人ががんになる時代と言われながら、がん検診受診率は30%程度。自分ががんになるはずがない、検診結果を知るのが怖い、など理由は人それぞれですが、一定の年齢になったら自覚症状がないうちに、迷わず受診してほしいものです。受診率向上を目指し、県と共に対策を講じていますが、私も微力ながら、ためらっている方々の背中をそっと押し、本人とその家族が幸福であり続けるお手伝いができればと願っています。